

認知グループ 3

平成28年度 第6回 議事録

【年間テーマ 抑制を減らす為に 】

平成29年2月7日提出

日付	平成29年2月4日(土)			
場所	福岡ビル		記録者名：浦田真由美	
出席者 (敬称略)	有吉病院	北九州古賀病院	北九州八幡東病院	シーサイド病院
	西崎 順一	古川 由貴	木村 岬	浦田 真由美
	東福岡和仁会病院	福西会南病院	緑ヶ丘病院	大牟田共立病院
	別府 慶一	大見 和也	宮川 晶	古我城 真由美
テーマ	スピーチロックのまとめ			
結論	<p>少しの気持ちの持ちようで自分自身の気持ちや態度が変わっていくと感じました それが患者様の気持ちや行動にも影響を及ぼす事を実感した。スピーチロックは 個人への繰り返し啓発活動と教育が必要であり、その中で看護介護観や倫理観か ら抑制に対して学びを深める事が出来ました。この会で学んだ事を現場へ繰り返 しフィードバックする事の重要性を感じました。</p>			
決定事項				
備考	リーダー 福西会南病院 大見和也さんに担当して頂きました			
次回討論項目				

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)